

第1章 計画策定の趣旨 (P1)

①計画策定の趣旨・位置づけ

- ・メンタルヘルス対策の総合的かつ計画的な推進を図るための基本的な計画
- ・「豊中市健康づくり計画・食育推進計画」のこころの健康づくりの取組みを具体化し、拡充する計画
- ・自殺対策基本法に基づく市町村自殺対策計画として位置づけ

②計画期間

- ・令和6年度(2024年度)～令和17年度(2035年度)までの12年間 ※令和11年度(2029年度)に中間評価を実施

基本的な考え方

1 基本理念

市民一人ひとりのメンタルヘルスを向上し、こころ豊かで生き生きとした地域・まちの実現

2 基本的な視点

(1) 個人的要因のみならず社会的要因への包括的な取組み

(2) 生きがいや希望をもって暮らすための取組み

(3) 健康のあらゆる段階に応じた適切な取組み

(4) 一人ひとりが大切にされる人権尊重の地域づくりの取組み

(5) 多様な主体の連携と協働による総合的な取組み

第2章 現状と課題 (P5)

今後の取り組みに向けた課題

(1) 追い込まれた死「自殺」を防ぐ ～こころの健康づくりの推進～

- ・不安やストレスなどのメンタルヘルスの不調が増加
- ・令和2年度以降は新型コロナウイルス感染症による不安やストレスの相談が増加
- ・ストレスによる心身の不調がある人は44%にのぼる(令和4年度市民アンケート調査より)

(2) 子ども・若者のメンタルヘルス対策

- ・若者層の自殺未遂者の相談件数が増加
- ・市立小中学校の不登校児童生徒数が増加
- ・10歳代のこころの健康相談件数が増加
- ・教育委員会や学校、子ども関係機関からの相談件数の増加

(3) 女性のメンタルヘルス対策

- ・ストレスによる心身の不調があると答えた人は男性より女性が多い(令和4年度市民アンケート調査より)
- ・マタニティブルー時に相談しなかった人は減少したが、依然として約2割にのぼる(令和4年度市民アンケート調査より)

(4) 依存症対策

- ・こころの健康相談でギャンブル等依存症の件数が増加
- ・正しい知識や相談機関及び医療機関の不足などにより、本人や家族が必要な相談支援や治療等を受けられていない

(5) 災害時等こころのケア体制づくり

- ・新型コロナウイルス感染症の流行により、不安や孤立感などのストレスを抱えている支援者が増加
- ・支援者のセルフケアも含めた平時からの知識の普及啓発と、多機関・多職種との役割分担や連携体制の充実が必要

(6) 精神障害者にかかる地域包括ケア体制の充実

- ・本人や周囲の人が精神疾患と気づかず問題行動や迷惑行為と捉えてしまうことにより、相談や受診等が遅れることがある
- ・入院治療が必要がない状態まで回復しても、必要な生活支援サービスが整っていないことなどから、退院に時間を要することがある
- ・精神疾患の理解不足や治療の必要性に対する認識不足など、精神疾患について根強い偏見や誤解がある

第3章 基本施策 (P29)

●第1期計画 重点テーマ

1 ライフステージに応じたメンタルヘルスの向上

- 子ども・若者のメンタルヘルス対策
- 女性のメンタルヘルス対策
- 中高年のメンタルヘルス対策
- 高齢者のメンタルヘルス対策
- 働く人のメンタルヘルス対策

2 病院等からの地域移行と地域生活の継続

3 アルコール依存症の予防と治療、回復

4 追い込まれた死「自殺」を防ぐ

5 災害時等こころのケア体制づくり

●第2期計画 施策の柱

(1) 自殺対策を包含したこころの健康づくりの推進 「とよなかこころサポプロジェクト ～誰もがこころサポ、ひとと地域が活きるまちづくり～」の推進

(こころサポ：こころのサポーター)

(2) 子ども・若者のメンタルヘルス対策

(3) 女性のメンタルヘルス対策

(4) 依存症対策

(5) 災害時等こころのケア体制づくり

(6) 精神障害者にかかる地域包括ケア体制の充実

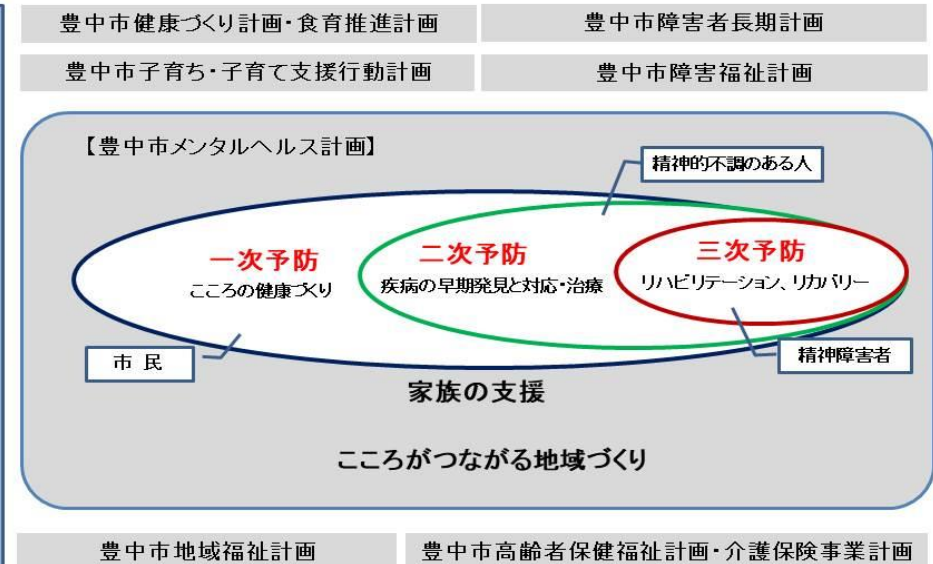


とよなかこころのサポーター

●推進体制

豊中市総合計画

豊中市まち・ひと・しごと創生総合戦略



●評価指標

	第1期の評価指標	第1期の評価	第2期の評価指標
アウトプット指標	①事業実施状況 ②参加者(利用者)数	①②コロナ禍において一部事業の縮小・中止があったが、オンラインの活用などにより、参加者(利用者)数は増加	①事業実施状況 ②参加者(利用者)数
アウトカム指標	①市民意識調査におけるメンタルヘルス関連項目 ②精神疾患患者の増加率の低下(自立支援医療受給者数) ③寛解・院内寛解長期入院者の減少 ④関係機関から保健所への相談(紹介)の増加 ⑤ゲートキーパーから保健所につながる自殺リスク者数の増加	①市民意識調査におけるメンタルヘルス関連項目 ・メンタルヘルスの理解は進んでいるが、不調を抱える人は増加傾向 ・子育ての不安から不調を抱える人の増加 ・節度ある適度な飲酒の理解が進んでいる ②精神疾患患者の増加率は低下 ③寛解・院内寛解長期入院者は減少 ④関係機関からの保健所への相談件数は増加 ⑤保健所への相談件数は増加、自殺者数はほぼ横ばい	①市民意識調査におけるメンタルヘルス関連項目 ・「過去1か月にストレスにより心身の不調があった」人の減少 ・「悩みやストレスについて相談先がある」人の増加 ②精神疾患患者の増加率の低下(自立支援医療受給者数) ③精神病床における1年以上長期入院患者数の減少 ④自殺死亡率の減少
プロセス指標	事業実施年次計画に基づく評価	PDCAサイクルを踏まえ、次年度計画に反映できた	事業実施年次計画に基づく評価

●計画の進行管理 「豊中市メンタルヘルス対策推進会議」にてPDCAを踏まえた包括的なメンタルヘルス対策を推進